

連合大阪の森 再生プロジェクト

豊かな森づくり



「連合大阪の森」って知っていますか？
それは、箕面にある「明治箕面国定公園」の一角にあります。
猿や鹿、たくさんの野鳥に昆虫が暮らしています。春には1991年に植えた桜が咲き、夏が近づくとうめ子や姫ホタルが舞い、秋にはどんぐりやクリが実をつける豊かな森なんです。
森は生きています。連合大阪の森になってから20数年、人間に例えると髪の毛や爪、ひげが伸び放題になってしまいました。自然のままと言ったらそれまでだけど、このまま自然に任せると、簡単に森に会えなくなってしまうんです。そこで、これからも森が生き続けて私たちと共存できるように、少しお手入れが必要になってきました。みんなで少しずつ始めたいと思っています。

家族、仲間と森に出かけてみませんか？



はじめに

1990年に開催された「花博」のテーマ「かけがえのない地球環境を守ろう」に賛同し、ブースの一つ「ユニオンスクエアガーデン」の運営に携わったことがきっかけで、1991年、連合大阪は、国有林事業のひとつ「社会貢献の森」に申請、明治箕面国定公園の一部を「連合大阪の森」として活用することとなったのです。



できることから始めよう

10年後、20年後の豊かな森を想像しながら、連合大阪の森を再構築しようというものです。一人でも多く森に足を運んでいただき、そこで、起こっている現実を見て感じてもらうことであります。連合大阪の森は、いつでも、誰でも来て、自然を楽しむことを目的のひとつとしていましたが、場所によっては傾斜がきつく、気軽に入れない場所もあります。

そこで、多くの方々に参加していただき遊歩道を補修していくことをはじめます。

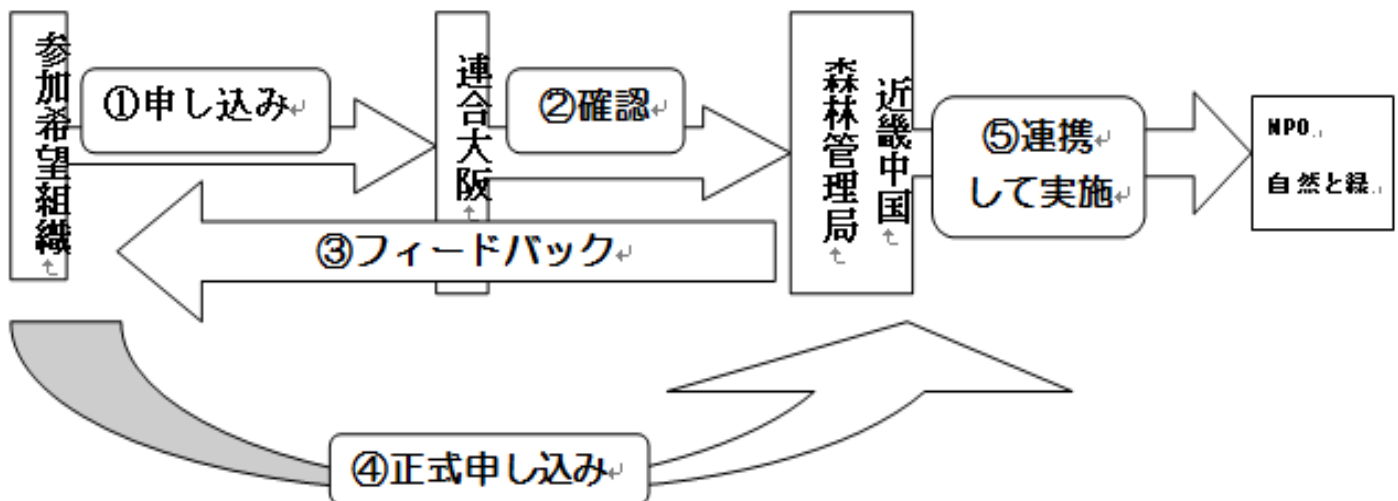
“みんなで作る、私たちの森への入口”をまさに階段ひとつ、ひとつ積み上げていこうと考えています。目指すのは、木が生えている山を作るのではなく、豊かな森林を育てることです。環境問題が社会的問題となった今、CO2削減、海の恵を育てる、土砂災害から街を守る、動物との共存共栄など、キーワードはたくさんあります。そんなことを考えながら、新たな一步を踏み出すこと、「できることから始めよう」と考えています。

職場や地域の仲間で、体感・共感・実感！

少人数でも、以下の方法でお申し込みいただき、森に出かけてみませんか。

①手続きの流れ

(ア) 遊歩道設置・間伐や伐採など、森林に手を加えるイベントの場合



(イ) 上記(ア)以外の場合

レクリエーションのみのイベントの場合は、特に手続きは必要ありませんが、連合大阪までご一報ください。

- * 活動記録のため
- * 他団体と重なっていないか（少人数は問題ない）のチェック
- * NPO自然と緑や森林労連への依頼事項はないか、などの確認です。

連合大阪 お問い合わせ・お申し込み

* お申し込みは開催日時の3ヶ月前にお願いします。

電話:06-6949-1105 Fax:06-6944-0055

e-mail:info@osaka.jtuc-rengo.jp

担当:久保まで